



平成29年度 1月号 平成30年1月9日発行

春日部市立 豊野小学校

学校教育目標「豊かな心を持ち 自ら学ぶ たくましい子」

URL <http://www.toyono.av-center.kasukabe.saitama.jp/>

在籍児童数 男児196名 女児191名 計387名

発行者
校長 市川 俊行
春日部市銚子口 1087
TEL 048-735-2112
FAX 048-734-9403

平成30年 新たな歴史を刻む

校長 市川 俊行

明けましておめでとうございます。みなさまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、本校教育にご理解ご協力を頂き、大変ありがとうございました。本年も、本校の教育に変わらぬご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、豊野小学校は、今年145年目を迎えます。明治6年の学制発布により始まった本校の歴史は、市内でも最古の学校のひとつでもあります。学校沿革史によりますと、明治6年4月、島村作兵衛様宅を校舎とする「藤塚学校」として誕生しました。途中、藤島学校、藤聯学校、明治22年の3村合併により豊野村が誕生すると、豊野尋常小学校、豊野高等尋常小学校となりました。そして、昭和29年7月1日、春日部町、豊野村、幸松村、武里村、豊春村の1町4村合併により、「春日部市立豊野小学校」となり、現在に至っております。こうした長い歴史を持つ豊野小学校ですので、今年は、本校の歴史について、少しずつお知らせしていきたいと思っております。



早速ですが、この写真は、以前5月号でも載せた職員駐車場のケヤキのそばに建っている勤労、勤勉の象徴「二宮金次郎像」です。薪を背負い、時間を惜しむように歩きながらも読書をしている姿は、「勤労と勤勉」の功績を一目で子供たちに伝えようとした先人の思いではないでしょうか。現代では「～ながら歩き」は、「歩きスマホ」を連想させてしまう恐れがありますが、「勤労と勤勉」という崇高な行いを子供たちに示す貴重な銅像です。像の台座に、「昭和13年5月建設 時田源三」と刻まれています。80年もの長い間、校庭で元気に遊ぶ子供たちを毎日見守り続けてくれています。実にありがたいことです。

さて迎えた平成30年。新たな歴史を築くため、子供たちには大いにチャレンジして欲しいです。そう今年、「成年」。我が豊野小学校の子供たちには成年らしく、大きく、大きく駆け上がって欲しいと願っています。二宮金次郎、後の尊徳の言葉に、「可愛くば、五つ教えて、三つ褒め、二つ叱って、よき人にせよ」があります。人は、欠点を指摘されて受け入れるのは難しいですが、長所を褒められて、認められるのは容易です。我々大人も、子供を褒めて、やる気を起こさせ、叱るときでも欠点だけを指摘しないようにしたいものです。今年も子供たちへの温かい応援、やる気にさせる言葉かけをお願いします。

<お知らせ> 本校ホームページ内の「豊野っ子NOW」に、子供たちの活動の様子を紹介しています（毎日更新しています）。ぜひご覧ください。（右図は、豊野小ブログのQRコードです）



12月の豊野っ子

…縦割りや地域との交流など様々な体験をしました。

◆◆豊野町ふれあい広場◆◆

3日（日）に演奏クラブ・バトンクラブの子供たちは、豊野町の「ふれあい広場」でマーチングの発表を行いました。地域の方から大きな拍手や声援をいただきました。



◆◆6年社会科見学◆◆

12日（火）科学技術館と国会議事堂へ社会科見学に行きました。科学技術館では、様々な体験を通して科学を学びました。国会議事堂も貴重な体験となりました。



◆◆なかよしドッジボール大会◆◆

7日（木）の青空タイムの時間に、縦割りグループでチームを作り、ドッジボール大会をしました。高学年児童は、利き手でない方で投げたり、低学年にパスしたりと下級生への思いやりが見られました。低学年の子は、上級生に向かい力いっぱいボールを投げ楽しんでいました。



◆◆クリスマスコンサート◆◆

演奏クラブ・バトンクラブは14日（木）青空タイムにクリスマスコンサートを開きました。大勢の児童と保護者の声援の中、素晴らしい演奏とダンスを発表しました。



平成29年度春日部市特別支援学級ふれあいアート展のお知らせ

日時 平成30年1月25日（木）～1月28日（日）9:00～16:30

会場 春日部市中央公民館2階ギャラリー
(東武アーバンパークライン八木崎駅下車すぐ 駐車場有り)

内容 絵画、粘土、工作、習字、家庭科作品等の展示
費用 入場無料

主催 春日部市特別支援教育推進協議会
春日部市教育研究会特別支援教育研究部
春日部市教育委員会

問合せ 春日部市教育委員会 指導課 TEL 048-763-2220

